



わかたか

令和8年7月23日

第4号

教育実践のスローガン

「気づき 考え 歩む生徒」

校訓 自主創造

教育実践スローガン「気づき、考え、歩む」の現在地

校長 橋本 崇

7月に入り、雨交じりの蒸し暑い日が続いておりますが、校舎には生徒たちの元気な声が響いています。本校では、「気づき、考え、歩む」というスローガンのもと、4月から学校全体で蒔いてきた新しい挑戦の種が、今、豊かな芽を吹き始めています。

本年度より、本校が新たに始めたチャレンジである火曜日の「自律学習タイム」や1・2年数学のコース別授業、3年数学・全学年英語での複数の教員によるチームティーチング指導により、生徒の学びの風景が変わってきました。「苦手だった数学が楽しくなってきた！」と目を輝かせて教科担任に語りかける複数の生徒たち。休み時間に「先生、ここを教えて」と前向きに質問に訪れる姿を、職員が笑顔で報告してくれたときは、校長として私も胸が熱くなりました。自分で課題をやり遂げる充実感は、机に向かう日々の習慣をも変え、家庭学習に主体的に取り組む生徒の数は昨年度より増加し、目標達成へと結びついています。

また、「授業の内容がよくわかる(82.6%)」「友達の良いところを言葉で認め合っている(95.7%)」という数字が示す通り、教室にはお互いを尊重し合うあたたかな空気が満ちています。この変化は部活動にも広がり、これまで顧問の指示を待っていた子どもたちが、自分たちで課題を見つけ、練習方法を提案する生徒が見られるようになりました。頼もしい自立への歩みに、確かな手応えを感じています。

今回のアンケートで、特に劇的な変化を見せた数値があります。「お子さんはゲームやスマホ利用のルールを守っている」と答えたご家庭が、昨年度の38.1%から51.9%へと急上昇しています。この数字の裏には、各ご家庭での大変なご苦労と、子どもたちの葛藤がありました。ある保護者様が寄せてくださったメッセージが、深く心に残っています。『スマホを与えたことにより、なかなか欲求に耐えきれずルールを守れないなど格闘している様子も見られます。親が規制することは簡単ですが、自分で考え行動するのを信じて待つことに成長を感じました。担任の先生が最初にお話ししてくださった「失敗から学ぶことの大切さ」に触れ、日々成長しています』親が先回りして制限してしまえば摩擦は起きません。しかし、あえて「失敗するかもしれないけれど、自分で考えて動くのを信じて待つ」。この保護者様の姿勢こそが、まさに本校の目指す「気づき、考え、歩む」そのものです。明日から、32日間の長い夏休みが始まります。家庭で過ごす時間が長くなる分、スマホとの付き合い方に悩み、時にはルールを破ってしまうような「失敗」も起きるでしょう。どうかその時は、感情的に叱るのではなく、「どうして守れなかったのか」「次はどうするか」をお子様自身が気づき、考えるチャンスにしてください。

アンケートでは、生徒の自転車利用時の交通ルールやマナーについての課題が可視化されました。4月には旭川市交通防犯課の方を招いた安全教室を実施しておりますが、引き続き、地域と連携した安全指導や交通ルールの啓発に取り組んでまいりますので、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

教職員一同、「『ありがとう』と言われる仕事で『笑顔』を育む」の合い言葉のもと、これからも一人ひとりのよさを伸ばす教育に全力を注ぎます。今学期の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

学校評価アンケートの
詳細・結果はQRコードから



生徒



教職員



保護者

私立高校進路説明会



7月2日（木）、3年生と保護者に向けての私立高校進路説明会が行われました。市内5校の先生方が来校し、それぞれの学校の特徴や進路実績について説明していただきました。私立高校について、令和8年4月より、「私立高校無償化」が始まりました。この制度は、「私立高校の授業料の一部を国が補助する制度」です。無償化の1年目（今年度）の影響は大きく、北海道教育委員会の分析によると、私立入学者が増加し、私立高在籍者が過去10年で最大になっています。今後も、入試制度等で変更点が出てき次第、随時、お知らせいたしますので、ご家庭での対応をよろしくお願いいたします。

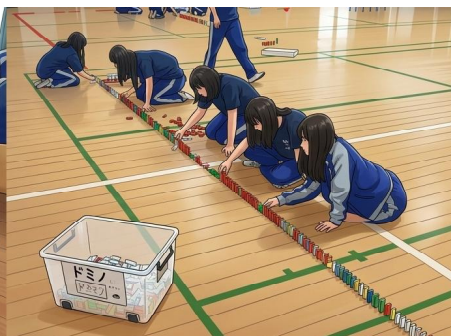
～【重要】私立高校授業料の「実質無償化」について～

北海道内の私立高校授業料は、**所得制限なしで年間最大45万7,000円まで実質無償化**されています。ただし、**無償化の対象は授業料のみ**です。入学金や施設維持費、制服代、教材費、修学旅行費などは自己負担となります。また、**制度の利用には入学後の申請手続きが必須**です。そのため、入学初期にいったん授業料を納め（立て替える）必要があります。

2年宿泊研修

7月8日（水）～9日（木）に、2年生で宿泊研修が行われました。「心をついに 最高の思い出を～ハッピー宿泊研修～」というスローガンの元、2日間の行程で研修を行いました。6つの研修として、

①専門学校体験②カトラリーづくり③スポーツレク④映画鑑賞⑤ドミノ体験⑥パークゴルフに取り組みました。生徒にも伝えましたが、宿泊研修は3年生の修学旅行につながる行事となります。また、9月の東中祭を終えると中学校生活も折り返し地点を過ぎることとなります。1人1人が、取り組めたことと改善すべき所を踏まえ、様々な行事でより成長を見せてほしいと願っています。



7.11吹奏楽祭



7月11日（土）に、旭川吹奏楽祭が行われました。このイベントは、毎年、旭川地区吹奏楽連盟に加盟する学校（小学校・中学校・高校・大学）や、一般の市民楽団が日頃の練習の成果を披露する場となっています。東鷹栖中の吹奏楽部は、これまでに練習を重ね、現段階での成果を発揮できたのではと思います。

夏休み中には、旭川地区吹奏楽コンクールが控えています。限られた時間ですが、一層練習に励み、より良い演奏を目指して頑張ってくれることを期待しています。

8月の主な行事予定

- 1日（土）吹奏楽コンクール旭川地区大会（～2日）
- 3日（月）旭川地区バドミントンジュニアキャンプ（～4日）
- 8日（土）全日本ジュニアバドミントン選抜大会（～9日）
- 10日（月）学校閉庁日
- 11日（火）山の日

- 12日（水）学校閉庁日（～14日）
- 22日（土）旭川ジュニア陸上競技大会（～23日）
- 24日（月）職員会議
学習相談会
- 25日（火）2学期始業式
- 27日（木）「夢の授業」
- 31日（月）後期生徒会役員選挙告示
教育実習Ⅰ（～9月29日）
教育実習生着任式

